SOTECテクニカル サポートサービスのご案内

本書では、弊社のテクニカルサポートサービスについてご案内します。
製品をご使用の際に困ったときや、問題が発生したときなどは、まず本書をお読みください。

●本書で使用しているアプリケーション名

本文中の表記	正式名称
Windows	Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system 日本語版 または Microsoft® Windows® XP Professional Edition operating system 日本語版
Internet Explorer	Microsoft® Internet Explorer 6.0
Outlook Express 6	Microsoft® Outlook™ Express 6.0

目　次

SOTEC

カスターマーID登録・
保証書お申し込みについて ・・・・・・・・・・・・・・2ページ

困ったときには ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4ページ

コンピュータウイルスからパソコンを守るために・・・10ページ

修理依頼をいただく場合には ・・・・・・・・・・・・・・・12ページ

工場出荷時の状態に戻す ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・14ページ

廃棄について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・18ページ

保証規定 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・19ページ

カスタマーID 登録・保証書お申し込みについて

SOTEC

ソーテック製品をお使いいただくにあたり、はじめに「カスタマーID 登録・保証書お申込書」(☞3ページ)に必要事項を明記の上、ご投函ください。

ご記入例　SOTEC　引き取り修理

カスタマーID登録・保証書お申込書

SOTEC カスタマー ID Cardと保証書は下記に記載いただいたご住所または所在地にお送りします。
ご住所とご送付先が異なる場合は裏面のご送付先をご記入ください。
※SOTEC カスタマー ID Cardをお持ちの方には「1年間有効の保証書」のみの送付となりますのでご了承ください。

フリガナ　ヨコハマ　タロウ
お客様名　横浜　太郎　様
カスタマーID（14桁）（既にIDを取得済みの方）　12345678910123
ご送付先　フリガナ　カナガワケン　ヨコハマシ　○○ク　○○○○○○○○○
〒000-0000　神奈川 都道府県　横浜 市区郡町村　○○区○○○0-0-00
お電話　045 - 000 - 0000　FAX　045 - 000 - 0000
電子メールアドレス　yokohama@xx.sotec.co.jp

品名
型名
製造番号

※アップグレード情報や商品情報 ☑希望する □希望しない　お買い上げ日 平成/西暦 0000 年 00 月 00

■ 法人でご購入の方は下記のご記入をお願いします
フリガナ
会社名／部署名
ご担当者
所在地　フリガナ
〒　都道府県　市区郡町村
お電話　-　-　FAX　-　-
電子メールアドレス

販売店　※必ずご記入ください。
店名
住所
電話
●下記店名、住所、電話番号などは販売店記入例です。
PC SHOP ソーテック
〒000-0000　横浜市○区○○0-0-00
TEL.045-000-0000

◆◆◆ ご注意 ◆◆◆
ソーテックオンラインダイレクトおよび直営ショップでご購入のお客様は、カスタマー登録・保証書お申込書は必要ありません。直接「1年間有効の保証書とSOTECカスタマーIDCard」をご登録住所にご送付させていただきます。（お買い上げ後、約2週間程度）

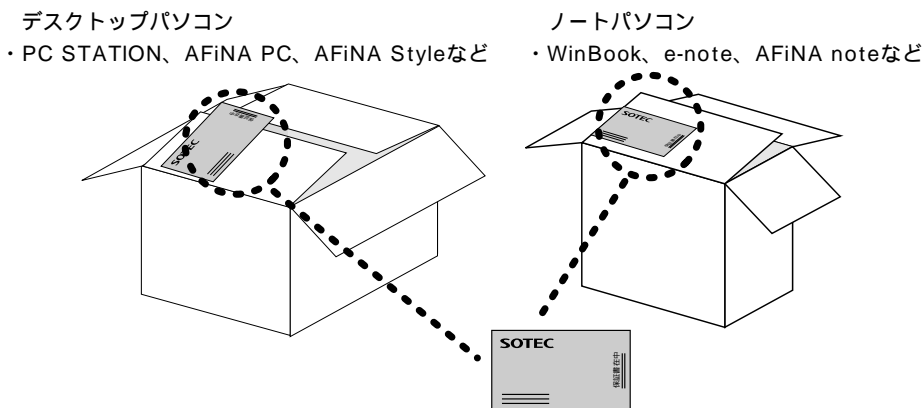
カスタマーID とは

カスタマーID とは、SOTEC テクニカルサポートセンタにお客様の情報を登録し、円滑なサポートを提供させていただくためのものです。
カスタマーID をお持ちでないお客様は、製品に付属の「カスタマーID 登録・保証書お申込書」に必要事項を明記し、SOTEC カスタマー登録係にお送りください。「カスタマーID 登録・保証書お申込書」と「保証書(未登録お客様用)」は、2 枚綴りの複写式になっています。必要事項をご記入の上、「保証書(未登録お客様用)」を剥がし、「カスタマーID 登録・保証書お申込書」のみをご投函ください。お客様情報を弊社データベースに登録後、SOTEC カスタマーID カードと保証書を発行し、送付させていただきます。
このカードに記載されている 14 桁の数字が、お客様のカスタマーID となります。

カスタマーID登録をすると･･･

お客様情報を弊社データベースに登録することにより、これまでの対応状況を踏まえた円滑なサポートを提供させていただきます。

保証書をお申し込みいただくと･･･

本製品の保証期間が、購入日より3ヶ月から1年間に延長されます。
「カスタマーID登録・保証書お申込書」は、製品の外箱に貼られています。

Memo

ソーテックダイレクトオンラインおよび直営ショップでご購入のお客様は「カスタマーID登録・保証書お申込書」をお送りいただく必要はありません。

カスタマーID登録、保証書お申し込みに関するお問い合わせ先

カスタマーID登録や登録内容の変更、保証書の送付については、SOTECテクニカルサポートセンタにお問い合わせください。
お問い合わせ先は、「SOTECテクニカルサポートセンタに問い合わせる」(☞8ページ)をご参照ください。

困ったときには

SOTEC

問題解決の流れ

問題が発生した場合は、あわてずに次のフローチャートにしたがって対処してください。
また、画面にメッセージなどが表示されている場合は、メッセージの内容を書き留めておくことをおすすめします。

ステップ *1*　マニュアルやヘルプで調べる

本機や、本機にインストールされているソフトウェアの使用方法については、下記をご覧ください。

・本製品について調べるには･･･(☞5ページ)
・ソフトウェアについて調べるには･･･(☞5ページ)

ステップ1で解決しない場合は・・・

ステップ *2*　ホームページで調べる

よくある質問や現在分かっている問題については、ユーザーズガイドの「困ったときには」や、下記URLから、サポートページをご参照ください。

SOTEC URL
http://www.sotec.co.jp/

ステップ2で解決しない場合は・・・

ステップ *3*　SOTECテクニカルサポートセンタに問い合わせる

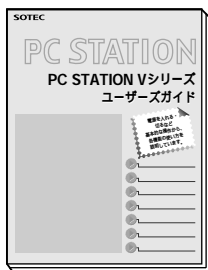
SOTECテクニカルサポートセンタへは、電話・インターネットなどを利用してお問い合わせいただくことができます。

・電話でのお問い合わせ (☞8ページ)
・フォームメールでのお問い合わせ (☞9ページ)

P.8

ステップ１　マニュアルやヘルプで調べる

本製品について調べるには･･･

本製品について調べるには、製品に付属している「ユーザーズガイド」をご活用願います。
ユーザーズガイドでは製品の使い方、問題解決について説明しています。

Memo
製品によって表紙は異なります。

ソフトウェアについて調べるには･･･

ソフトウェアについて調べるには、製品に付属しているソフトウェアマニュアルをご活用願います。(ソフトウェアによってはオンラインマニュアルで提供しています)
また ソフトウェアのヘルプでも調べることができます。

「?」をクリックします。

Memo
ソフトウェアのバンドル内容は製品により異なります。

少し勉強

オンラインマニュアルとは、パソコン上で閲覧可能なマニュアルのことです。閲覧方式として一般的なものに、インターネットエクスプローラで閲覧するHTMLファイル、Acrobat Readerで閲覧するPDFファイルなどがあります。

Memo
Windowsのスタートメニューから『本製品をご購入のお客さまへ』を選択してください。
ここでは、お客さまがご購入いただいた製品に関する有用な情報が紹介されています。

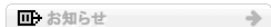
ステップ 2　ホームページで調べる

SOTECのホームページにアクセスして、ウィザード、FAQ、Q&A形式で問題を解決できます。
ホームページにアクセスするには、インターネットに接続している必要があります。

1 **インターネットエクスプローラを起動して、アドレスボックスにSOTECのURL(http://www.sotec.co.jp/)を入力して [ENTER]キーを押します。**

URLとは、インターネット上にあるWebページにアクセスするためのアドレスのことです。

2 **表示されたSOTECホームページのメニューより、「サポート」を選択してください。**

3 **表示されたメニューより、「e-Support」を選択してください。**

4 **左図のようなメニューが表示されます。「1.ウィザード」、「2.よくある質問（FAQ)」、「3.Q&A」などで調べることができます。**

Memo

製品によっては、Q&Aにアップしていないのもあります。(順次更新します)

FAQとは、よくある質問とその質問に対する解答をまとめたQ&A集のことです。

SOTECオンラインサポートのホームページでは、Q&AやFAQの他にドライバのアップデートプログラムや、役に立つ情報を掲載しております。

ステップ３　SOTECテクニカルサポートセンタに問い合わせる

ステップ1、2でもトラブルが解決しなかったときは、SOTECテクニカルサポートセンタに電話、フォームメールを利用してお問い合わせください。

SOTECテクニカルサポートセンタとは･･･

SOTEC テクニカルサポートセンタでは、製品に関する技術的な質問や修理の受付などについて承っております。

電話でのお問い合わせ

●電話をかけるときは･･･

お客様のトラブルを早急に解決するために、電話をおかけになる前には、本製品をお手元に置き、次のことをご確認ください。

① お客様のカスタマーID 番号(14桁)
② お客様のお名前(法人の方は会社名、ご担当者名)
③ ご連絡先(電話番号、郵便番号、ご住所)
④ 本製品をご購入された販売店名、代理店名、ご購入日
⑤ 本製品の名称、シリアル番号または製造番号
⑥ 弊社で直接ご購入され、ご購入の際にハードディスクやメモリを増設している場合はその内容
⑦ お客様が増設された機器等の有無
⑧ 梱包箱の有無
⑨ 障害発生日
⑩ 障害発生内容(トラブルが起きたときの状態と状況、また表示されているメッセージの内容)
⑪ 再現手順(障害発生したきっかけの詳細)

SOTECテクニカルサポートセンタ電話番号

TEL　0120-91-1134（無料）

携帯/PHSからのお問い合わせ番号
TEL　045-650-6040
※通話料はお客様負担となります。

9:00〜18:00(月〜金)　9:00〜17:00(土・日祝祭日)

フォームメールでのお問い合わせ

SOTECオンラインサポートのホームページ上からフォームメールを利用してお問い合わせいただけます。

フォームメール

http://sotec.techsupport.co.jp/のアドレスにある
「サービス案内」－「フォームメールサポート」からご利用いただけます。

受付時間：年中無休24時間
返　　信：月～土、及び日祝祭日(但し、弊社指定休業日は除きます)

コンピュータウイルスから
パソコンを守るために

SOTEC

コンピュータウイルスとは

ハードディスクのデータの破壊や、パソコンが正常に認識しなくなるなどの症状を引き起こす、悪質なプログラムのことです。
病気のウイルスのように空気感染はしません。コンピュータウイルスは、外部記憶メディア(FD、CD-ROMなど)やインターネットなど、物理的な感染ルートを経由してパソコンに感染します。
このコンピュータウイルスを発見・駆除するためにウイルス対策ソフト(ワクチンソフト)があります。

コンピュータウイルスの予防

コンピュータウイルスからパソコンを予防するために次のことに注意してください。

●怪しいメールやその添付ファイルの取扱いには注意してください

下記のような場合、添付ファイルは開かないようにしましょう。また転送や返信はせず、削除するようにしてください。

・送り主が不明または疑わしい電子メールに添付されているファイル
・親しい友人や知人から送られたように思えるが、内容に覚えがない電子メールの添付ファイル
・表題が不審な電子メールの添付ファイル
・思い当たるふしがない電子メールの添付ファイル

●インターネットからのファイルのダウンロードには注意してください

サイトが合法で信頼できるものか確認し、サイト上でウイルス対策プログラムがファイルをチェックしているかどうかも確認してください。確信が持てない場合は、ファイルのダウンロードを中止するか、ファイルを外部記憶メディアにダウンロードし、ウイルス対策ソフトでチェックしてください。

●定期的にファイルのバックアップをとりましょう

コンピュータウイルスによってファイルが破壊されても、破壊される前にバックアップをとっていれば、被害は最小限度に抑えることができます。

コンピュータウイルスに感染したら

コンピュータウイルスに感染したら、ウイルス対策ソフトを使用して発見・駆除してください。
弊社製のパソコンにインストールされているウイルス対策ソフトの使用方法は、オンラインヘルプをご参照ください。また、ウイルス対策ソフトについてわからないことがある場合は、そのソフトのテクニカルサポートまでご連絡ください。

修理依頼をいただく場合には

SOTEC

修理を依頼される前に、「困ったときには」のステップ１とステップ２(☞５～７ページ)で、問題が解決できないかご確認ください。
ハードディスクの内容を工場出荷時の状態に戻すリカバリーを実行したり(☞１４ページ)、機器の増設をもとに戻すことで 復旧する場合があります。
修理依頼をされる前に、一度お試しください。

修理までの流れ

①SOTECケアシートをご用意ください。

SOTECケアシートは、製品に付属しています。
※ケアシートをお持ちでない場合は、SOTECテクニカルサポートセンタまでご連絡ください。

②SOTECテクニカルサポートセンタにお電話ください。

お問い合わせ先について(☞8ページ)

③SOTECテクニカルサポートセンタで修理が必要か判断します。

問題の内容を確認して、修理が必要と判断すると、修理受付の際に修理番号をお知らせします。
この修理番号はお手持ちのSOTECケアシートにご記入ください。

④製品の引き取り時間を決めてください(一部地域を除く)。

お引取り日は、翌日の午後以降とさせていただきます。
一部地域によっては、AもしくはDの時間帯が指定できない場合があります。
あらかじめ御了承ください。

A. 午前中
B.12:00～15:00
C.15:00～18:00
D.18:00～21:00 （平日のみ）

2002年１月現在の時間帯

⑤データのバックアップをお取りください。

修理のご依頼をされる場合、必要なデータのバックアップは、必ずお取りください。

データのバックアップには以下の方法などがあります。
・フロッピーディスクにコピーする
・CD-R/RWディスクにコピーする
※お使いのモデルにより、フロッピーディスクドライブ、CD-R/RWドライブが搭載されていない場合があります。

バックアップの例が15ページに記載されています。ご参照ください。
また、修理でハードディスクドライブを交換・初期化したことで発生する、お客様の損害や不利益は、弊社では一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

⑥増設した機器を製品から取り外します。

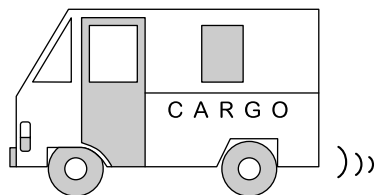
ご購入後にお客様が増設した機器は、修理に出す前に必ず取り外してください。

⑦弊社指定の宅配業者が、お客様宅まで製品を引き取りに伺います。

お客様は製品を玄関先までご用意ください。宅配業者が梱包物をチェックいたしますので、確認後にサインをお願いします。

SOTECテクニカルサポートセンタからの依頼がない限り、本体と保証書(または仮保証書)、および必要事項を記載したSOTECケアシートをご用意ください。

※ご購入時の梱包箱(緩衝材含む)をお持ちの場合は、お手数ですが、お客様ご自身で梱包してください。
なお、その際には保証書(または仮保証書)とSOTECケアシートを必ず同梱してください。

⑧修理完了後、弊社指定の宅配業者によりお客様宅までお届けいたします。

保証期間中でも有償になる場合があります。保証規定(☞19ページ)をご参照ください。

工場出荷時の状態に戻す

SOTEC

製品をご購入時の状態に戻すリカバリーの方法について説明します。
次の手順で操作してください。

ステップ1　リカバリー前の準備をする

リカバリーを実行すると、ハードディスクの情報が消去されます。
必要なデータをフロッピーディスク、またはCD-R/RWディスクなどに保存してください。

P.15

ステップ2　BIOSを初期化する

製品に付属の「リカバリーCD-ROM」に、BIOSマニュアルを収録しています。
設定方法は機種によって異なりますので、BIOSマニュアルをご参照ください。

P.15

ステップ3　リカバリーを実行する

パソコンの電源を入れて、CD-ROMイジェクトボタンを押し、「リカバリーCD-ROM」をCD-ROMドライブに入れます。
機種によっては、CD-ROMではなくCD-R/RW、DVD-ROM、またはドライブなしなどの場合があります。ドライブなしの場合は、弊社推奨のCD-ROMドライブを用意する必要があります。
リカバリー方法は、リカバリーCD-ROMケースの裏面に記載していますのでご参照ください。

P.16

ステップ4　パソコンの環境を元に戻す

リカバリーを実行後は、パソコンを以前使用していた環境に戻す作業が必要です。
また、バックアップをとったデータを元に戻してください。

P.17

ステップ 1　リカバリー前の準備をする

ファイルのバックアップ

リカバリーを実行すると、ご購入後にお客様が作成・追加したデータは全て消去され、製品出荷時の状態に戻ります。お客様が作成・追加したデータは、外部記憶メディア(フロッピーディスク、CD-R/RWなど)に保存してください。

●Internet Explorerの『お気に入り』のバックアップ

Internet Explorerの『お気に入り』は「C:\Documents and Settings\『ユーザー名』\お気に入り」フォルダ以下に格納されています。バックアップするときは、「お気に入り」フォルダ内にあるすべてのファイルとフォルダを外部記憶メディアに保存してください。『ユーザー名』はAdministratorなどの、インストール時に設定した名前です。

●Outlook Express 6のメールのバックアップ

Outlook Express 6のメールのバックアップは次の手順を参照してください。

① **バックアップをとりたいユーザーのアカウントでOutlook Expressを起動します。**

② **[ツール]メニューより[オプション]を選択します。**
【オプション】画面が表示されます。

③ **[メンテナンス]タブをクリックし、[保存フォルダ]ボタンをクリックします。**
【保存場所】画面が表示されますので、保存場所のアドレスをメモしておいてください。

④ **エクスプローラを利用して、手順3で確認した保存フォルダを開きます。**

⑤ **表示されているファイルの中から、拡張子が.dbxのファイルをすべて外部記憶メディアに保存します。**

●Outlook Express 6のメールアカウントのバックアップ

Outlook Express 6のメールアカウントのバックアップは次の手順を参照してください。

① **Outlook Expressを起動した状態で、[ツール]メニューより[アカウント]を選択します。**
【インターネットアカウント】画面が表示されます。

② **[メール]タブをクリックし、表示されるアカウントの一覧からバックアップしたいアカウントを選択し、[エクスポート]ボタンをクリックします。**
【インターネットアカウントのエクスポート】画面が表示されます。

③ **任意でファイル名と保存場所を指定してから、[保存]ボタンをクリックします。**
【インターネットアカウント】画面に戻ります。

ステップ 2　BIOSを初期化する

BIOSの操作方法はパソコンの機種により異なります。パソコンに付属の「リカバリーCD-ROM」にBIOSのマニュアルがPDF形式で収録されています。参照して初期化してください。

ステップ 3　リカバリーを実行する

リカバリーの実行は、パソコンに付属している「リカバリー CD-ROM」を使います。

注意
- リカバリーを実行するときは、プリンタやその他の周辺機器は接続しないでください。OS の設定時にマニュアルと異なる手順になる可能性があります。
- ノートパソコンでリカバリーを実行するときは、必ず AC アダプタを使用して、コンセントから電源を確保してください。

1　パソコンの CD-ROM(DVD-ROM、CD-R/RW)ドライブに「リカバリー CD-ROM」の 1 枚目をセットして、パソコンを再起動します。

【ハードディスクの復元について】画面が表示されます。

2　画面に表示されている説明を読んだあとで、復元(リカバリー)を実行する場合は Y キーを押します。リカバリーを中断する場合は N キーを押してください。

Y キーを押すと、【復元方法の選択】画面が表示されます。

3　任意で復元方法を選択します。

「一般的な方法で復元を行う場合」：ハードディスクの C ドライブのみをリカバリーします。【復元の開始】画面が表示されます。

「高度なオプションを選択して復元を行う場合」

：ハードディスク全体をリカバリーします。またパーティションを設定できます。【復元方法の選択(2)】画面でリカバリーのオプションを選択したあとで【復元の開始】画面が表示されます。

4　【復元の開始】画面が表示されたら、データのバックアップが準備できていることを確認して、Ctrl+S キーを押します。

注意
- リカバリー実行中は、パソコンの電源を落としたり、「リカバリー CD-ROM」を抜いたりしないでください。
- 画面のメッセージにしたがって「リカバリー CD-ROM」を交換する場合は、CD-ROM ドライブのアクセス LED が消えていることを確認してから、交換してください。

5　リカバリー終了後、パソコンを再起動すると OS のセットアップが始まります。

「ファーストステップガイド」を参照して、セットアップを実行してください。

以上でリカバリーは終了です。ただしパソコンによっては、製品購入時にインストールされていたアプリケーションソフトの一部がインストールされていない場合があります。そのときは、付属のアプリケーション用 CD-ROM を使用してインストールしてください。

ステップ４　パソコンの環境を元に戻す

リカバリー終了後、パソコンの環境をリカバリー前に使用していた状態に戻します。

パソコンの環境設定

パソコンの環境設定を行います。「ファーストステップガイド」や「ユーザーズガイド」などを参照してください。

製品購入後にインストールしたアプリケーションソフトの設定

製品購入後にインストールしたアプリケーションソフトは、別途インストールの必要があります。インストールについての詳細は、アプリケーションソフトのマニュアルを参照するか、アプリケーションソフトのメーカにお問い合わせください。

バックアップしたファイルを元に戻す

１５ページでバックアップをとったデータを元に戻します。
外部記録メディアにバックアップをとったデータは、バックアップ前と同じ場所に戻してください。

●Internet Explorerの『お気に入り』のバックアップを読み込む

外部記憶メディアなどにバックアップをとった、Internet Explorerの『お気に入り』は、「C:\Documents and Settings\『ユーザー名』\お気に入り」フォルダ以下にコピーします。『ユーザー名』はAdministratorなどの、インストール時に設定した名前です。

●Outlook Express 6のメールのバックアップを読み込む

バックアップをとったOutlook Express 6のメールを読み込むには、次の手順を参照してください。

① Outlook Express 6の[ファイル]メニューから[インポート]－[メッセージ]の順に選択します。
② 一覧より[Microsoft Outlook Express 6]を選択して、[次へ]ボタンをクリックします。
③ 「Outlook Express 6ストアディレクトリからメールをインポートする」をチェックしたあと、ユーザーを選択して[OK]ボタンをクリックします。
④ [参照]ボタンをクリックして、バックアップをとったデータの場所を指定して、[次へ]ボタンをクリックします。
⑤ 「すべてのフォルダ」をチェックするか、「選択されたフォルダ」をチェックし、読み込ませたいフォルダを選択して[OK]ボタンをクリックします。
⑥ [完了]ボタンをクリックします。

以上の操作で、バックアップをとったメールがOutlook Express 6に読み込まれます。

●Outlook Express 6のメールアカウントのバックアップを読み込む

① Outlook Express 6の[ツール]メニューから[アカウント]を選択します。
② [インポート]ボタンをクリックし、バックアップをとったiafファイルを選択し、[開く]ボタンをクリックします。

以上の操作で、バックアップをとったアカウント情報がOutlook Express 6に読み込まれます。

廃棄について

SOTEC

本製品の廃棄について

本製品は、個人使用か事業使用で、廃棄方法が異なります。

●事業系使用済みパソコンの回収・再資源化業務について

ソーテックは、２００１年４月１日より事業系(法人ユーザー)の使用済みパソコンの回収及び再資源化業務を開始致しております。
本件は、２００１年４月より施行された「資源の有効な利用の促進に関する法律(改正リサイクル法)」に基づき、３月２８日に公布された省令「パーソナルコンピュータの製造等の事業を行う者の使用済みパソコンの自主回収及び再資源化」に準拠しております。

事業系使用済みパソコンにおける回収工程から、再生・再資源化及び処分工程までの全工程を遂行しております。回収・リサイクルの流れは次の通りです。

1. 事業系のお客様から、リサイクル専用コールセンタにて受付。
2. 全国ネットワークの回収デポにて製品を回収。
3. リサイクルセンタへ運搬。
4. リサイクルセンタ及び指定業者にて再生・再資源化。

なお、料金体系や周辺機器などの個別条件につきましても、下記の電話番号にてご案内しております。

リサイクル専用コールセンタ

Free Call **0120-053-954**

9:00〜17:00(月〜金)
(弊社指定休業日はお休みさせていただきます)

この電話番号は、リサイクル専用です。
製品に関するサポートには対応しておりません。
サポートに関する情報は8ページをご参照ください。

●個人でパソコンを所有している場合

廃棄方法に関しては、お住まいの各自治体にお問合せください(２００２年１月現在)。

保証規定

［1］ 取扱説明書・本体貼付ラベルなどに従った使用状況で故障した場合は保証書の記載内容に基づき、無償にて故障個所の修理をさせて頂きます。
　無償修理をご利用になる場合にはSOTECテクニカルサポートセンタに保証書をご提示の上、お申し付けください。

［2］ 製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については当社はその責任を負わないものと致します。

［3］ 次のような場合には保証期間中でも有償修理となります。

1) 保証書のご提示がない場合。
2) 保証書にお買い上げ年月日、保証期間、型名または品名、および製造番号または保証番号、販売店名の記入のない場合、または字句を書き換えられた場合。
3) お客様による輸送、移動時の落下、衝撃、圧力など、お客様の取扱いが適正でないために生じた故障、損傷の場合。
4) お客様による使用上の誤り、分解あるいは不当な改造、修理による故障および損傷。
5) 火災、塩害、ガス害、地震、落雷、および風水害、その他天災地変、あるいは異常電圧、冠水の外部要因に起因する故障および損傷。
6) 製品に接続している当社指定以外の機器、および消耗品に起因する故障および損傷。
7) 消耗品の交換。

［4］ 保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

［5］ 保証書は再発行致しません。大切に保管してください。

［6］ 保証期間内にご連絡いただけない場合は、有償対応とさせていただきます。

［7］ 記憶装置(ハードディスク、フロッピーディスク、RAMなど)に記録されたデータは、故障や障害の原因にかかわらず、保証いたしかねます。ご了承ください。

※この保証規定の内容は、お持ちの保証書(または仮保証書)に明示された期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。なお、保証規定の内容によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等につきましてはSOTECテクニカルサポートセンタ(8ページ)にお問い合わせください。

警　告

本製品は、人命に関わる設備や機器(医療機器、原子力設備に関連する機器、航空宇宙機器、運輸設備に関連する機器など)や、高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの使用や組み込みを目的として設計されていません。
これら設備や機器、制御システムなどに本製品を使用された場合、人身事故、財産損害などが生じても、当社はいかなる責任も負いかねます。

SOTECテクニカルサポート
サービスのご案内

2002年1月 第4版
株式会社ソーテック